



自民党

第33代・第34代環境大臣

あさお 慶一郎

何度でも
チャンスのある社会を

今月の提言

あさお慶一郎の本音で解く、日本の課題

番外編『政党交付金を返した唯一の男！』

インターネット上で政策的な課題を取り上げ、その解決策を示していく、『あさお慶一郎の本音で解く、日本の課題』という番組を開始しました。毎回、ゲストの方をお招きして、私とそのゲストの方、そして多くの場合は司会を交えて、様々な課題の解決策を示していく番組です。第1回目となる番外編「政党交付金を返した唯一の男！」はゲストに高橋洋一教授、MC兼質問役として反町理氏をお迎えして中道改革連合の解党時の対応、なかでも政党交付金に関する扱いの違いを取り上げています。お陰様で、既に11万回以上の視聴があり好評です。

チャンネル
登録お願い
します！

歳入庁設立

正式な第1回は、私がかねて主張してきました歳入庁設立について取り上げています。これは簡単に言えば、税金や社会保険料など公的に支払い義務のある負担金を一括して徴収する機関の設立のことです。現在は別の組織で別々に徴収しています。この作業を一元化するだけで10兆円とも指摘される（かつての衆議院調査室調査による）徴収漏れを防ぐことができるので

す。同時に源泉徴収義務を有する法人の事務量が軽減され、行政改革効果も期待できます。これだけDXが定着した社会で、行政機構を一元化すれば年金の受給漏れも瞬時に把握できるという効果も期待できるはずです。では、どのようにしたら一元化を実現できるのか。それを動画で説明しています。

美容医療を巡る課題

第2回は美容医療の課題です。「美容医療の適切な実施に関する検討会」（厚生労働省）に日本医師会を代表して参加された宮川政昭先生をお招きしてお話を伺いました。「直美^{ちよくび}」という言葉が一般にも浸透する中、業界がどのような課題に直面し、どう解決できるのか、その解決策について語り合いました。

皆さまが考える課題もお寄せ下さい！



政治家が主催するインターネット番組ですので、単に課題を取り上げるだけではなくその解決策まで提示していくことが大事だと考えています。今後も様々な課題を取り上げその解決策を示していきたいと考えています。皆さまが考える課題も、気軽にお寄せください。

第33代・第34代環境大臣

浅尾 慶一郎

誰にでも何度でもチャンスのある社会を。

あさお慶一郎のプロフィール

昭和39年2月11日生まれ
栄光学園高校、東京大学法学部卒業
日本興業銀行出身、証券アナリスト
米スタンフォード大学
経営大学院 (MBA) 修了

平成10年 参議院議員選挙初当選
平成16年 参議院議員選挙当選 (2期目)
平成21年 衆議院議員選挙初当選
平成24年 衆議院議員選挙当選 (2期目)
平成26年 衆議院議員選挙当選 (3期目)
令和4年 参議院議員選挙当選 (3期目)

浅尾慶一郎
事務所

■鎌倉事務所

〒247-0056 鎌倉市大船1-23-11 松岡ビル5階
TEL.0467-47-5682 FAX.0467-47-5626
info@asao.net

Website
asao.netFacebook
facebook.com/
keiichiASA0

X

twitter.com/
asao_keiichiYouTube
youtube.com/
user/
asaokeiichi



クローズアップかながわ

川崎市川崎区

神奈川県東部
面積：40.25km²
人口：234,940人
(令和8年9月1日現在)

活動レポートの「クローズアップかながわ」は、神奈川県内の政令指定都市で活躍する方々にインタビューし、それぞれの地域の魅力を発信する企画です。

今回は、川崎銘菓「大師巻」で広く親しまれる堂本製菓株式会社の取締役会長・堂本典希さんにお話を伺いました。川崎区は古くからの門前町としての歴史と、臨海部の工業地帯や羽田空港を臨む開放的な眺望が共存する、活気と人情に満ちた街です。

あさお：本日はお時間をいただきありがとうございます。川崎大師の門前町としても名高い川崎区ですが、他所から来られた方にぜひ見ていただきたいおすすめのスポットはありますか。

堂本さん：川崎区は坂が少なく平坦で自転車移動がしやすい、暮らしやすい街です。少し幸区寄りになりますが、尻手駅近くから望む元旦の富士山は格別の美しさがあるんですよ。また、臨海部にある「川崎マリエン」も素晴らしい場所です。日が暮れてから展望室から東京湾や羽田空港に待機している飛行機の光景を間近で見ることができます。この街のスケールの大きさを実感できます。

あさお：羽田空港の雄大な景色は川崎ならではですね。では、堂本さんが感じる川崎区の一歩の自慢や、人々を結びつける存在は何でしょうか。

堂本さん：やはり川崎大師（平間寺）ですね。弘法大師のお膝元として、長年にわたり人々の祈りを受け止めてきた場所です。ご買首様も大変気さくな方で、地域全体を温かく見守ってくださっています。境内のベンチでおにぎりを食べに出かけることもあるのですが、心が和らぎます。弊社の「大師巻」もこのお膝元への感謝とともに歩んできました。

あさお：長年育まれた信仰と地域の結びつきが、人々の心の拠り所になっているのですね。ものづくりを通じて地域を牽引されている堂本さんから見て、街の展望や人の魅力はどう

映りますか。

堂本さん：かつての日本鋼管をはじめとする工場群の歴史もあり、全国各地、他の国からも多様な方々が集まってきた土地柄です。新しいものを寛容に受け入れつつ、言葉に出さずとも相手の心情を察する「情」が根底にあります。私が困難に直面したときも、地域の皆さんの温かい励ましに幾度となく救われました。変化の激しい時代だからこそ、相手を思いやる人情を若い世代にも引き継いでいきたいです。

あさお：お互いを思いやり支え合う人情こそが、これからの地域づくりにも欠かせない財産ですね。最後に、堂本さんご自身が大切にされていることをお聞かせいただけますか。

堂本さん：私どもは福井県越前市で代々200年続いてきた家なのですが、そのご先祖を大切にすること。そして今あるご縁を未来へ丁寧につないでいくことです。先人への感謝を忘れず子どもたちや従業員、そして地域のお客様とともに、笑顔で歩み続けていける体制を築いていきたいと考えています。

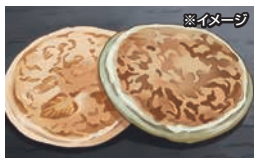
あさお：川崎の地に根づく伝統と、時代を超えて受け継がれる人情の深さに改めて感銘を受けました。変化を恐れず新しい人や文化を受け入れながら、互いを察し助け合う温かさこそが、川崎区の活力の源泉ですね。この心温まる思いやりの輪がこれからも広がり、笑顔あふれる地域へとつながっていくよう私も支えてまいりたいと思います。



堂本さんの3選

菓寮 東照 (かわっぴら餅)

宿場町の趣を伝える和菓子。先代社長の奥様の気品ある佇まいも含めて堂本さんの心に残る名品だそう。



菓子匠 末広庵

川崎の地で長く親しまれ、季節の移ろいと厳選素材の豊かな風味を届けてくれる伝統の味。名物のかりんとうまんじゅうは何個でも食べられる。



大師巻 (堂本製菓)

サクサクの揚げ煎餅に風味豊かな高級海苔を手巻きした、職人技が光る逸品。入手困難となるほどの人気を集める。



あさお慶一郎をご支援ください

特別賛助 会員募集

「あさお慶一郎君を応援する会」では、あさお慶一郎の政治活動を支援する一助として『特別賛助会員』(5,000円/年)*の募集を行っております。ご入会の方に、鎌倉彫の伝統継承者 三橋 鎌幽 氏がデザインした『2026年干支「午」』のオリジナルピンバッジをお渡しします。

※後援会組織「あさお会」は無料。年会費はありません。



自民党員募集中!!

入党 資格

1. わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
2. 満18歳以上で日本国籍を有する方
3. 他の政党の党籍を持たない方

※ご入党いただける方は、下記にご記入いただき、浅尾事務所までご連絡願います。「入党申込書」をお送りさせていただきます。

お申込み記入欄

お申込みは FAX. 0467-47-5626 か asao.net のご意見・お問合せフォームへ

お申込みをされる項目に✓をしてください	フリガナ	電話番号
☐ 特別賛助会員	お名前	E-mail
☐ ポスターの掲示ご協力 *自宅の壁・フェンス等に掲示可能な方はお知らせください	〒	
☐ 自民党入党希望	ご住所	

各種入会・詳細に関しましては、「浅尾慶一郎事務所」ホームページ「<https://asao.net/>」又は TEL. 0467-47-5682 までご連絡ください。